

あなたは、30歳の時、
何をしているだろう。

何をしていると
いいですか？

スポーツ選手
(サッカー, 野球等)

技術者、学芸員、
設計、調理師、
動物関係の仕事、
美容師、保育士

医療関係
(助産師, 看護師,
薬剤師等)

人の役に立つことが
できる仕事

お金がたくさん
もらえる仕事

人々を笑顔に
できる仕事

運動ができる仕事



盲目アスリート柳川春己さん



8歳で失明

盲学校卒業
佐賀市で鍼灸院を開院

33歳でマラソンを始める。

- ・バルセロナパラリンピック6位
- ・アトランタパラリンピック優勝
記録 2時間50分56秒
(金メダリスト)
- ・シドニーパラリンピック6位

写真提供：柳川春己



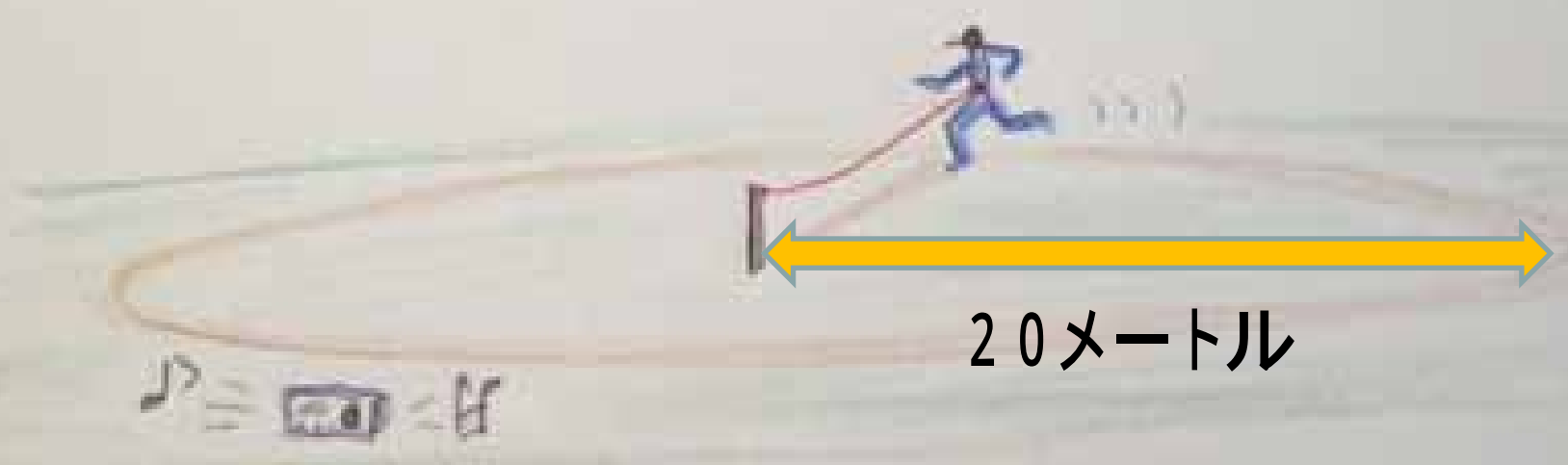
柳川春己の挑戦





盲目アスリート柳川春己さん

フルマラソンを目指し、最高300周走る



スタート地点
音楽の音が近付いたら1周





盲目アスリート柳川春己さん

2004年のアテネパラリンピックを目指す。

アメリカでの合宿中にプールに入ろうとして転倒
左足の半月板を痛める。

2003年 選考会
記録 3時間9分 落選

悔しくて涙が止まらなかった...



盲目アスリート柳川春己さん

目標を失い、落ち込む日々が続いた

走りたいと思いき、
2004年にホノルルマラソンを9時間29分で完
走

次の北京マラソンを目指すのは厳しい...

ある日、出席した結婚式場で、
ある競技をしている人と出会い...



盲目アスリート柳川春己さん

新たな挑戦

水泳 + 自転車 + マラソン





柳川さんの競技中の写真を提示(自転車)





柳川さんの競技中の写真を提示(ラン)





盲目アスリート柳川春己さん

新たな挑戦

水泳 + 自転車 + マラソン 2005年に初出場

新たな目標

4年後のリオデジャネイロパラリンピック出場





今日の授業を終えて

柳川さんの生き方を知って感じたこと

自分の夢や目標について考えたこと





柳川春己さんの言葉から…

光はなくても、人生は明るい。

目が見えなくても、夢は見ることができる。

それぞれの目標に向かって、
自分ができることを一つずつやっていく。
すると、不可能が可能になってくる。

途中であきらめたらダメ。できないことの壁に
ぶつかったら、友達や先生に相談してみる。
すると、必ず道は見える。

